

| 要望内容   | 取組状況(方針)  | 振興局名           | 担当所属名        | 反映区分     |
|--|---|----------------|--------------|----------|
| <p>2020年東京オリンピック・パラリンピック及び2019年ラグビーW杯に係る事前合宿等の招致に関する要望</p> <p>1964年に開催された東京オリンピック競技大会は、戦後復興の象徴として、国民に大いなる希望と自信を与え、世界各国にも我が国の存在感を大きくアピールしました。</p> <p>2011年に発生した東日本大震災は、沿岸被災地をはじめ各地に甚大な被害をもたらし、現在、復興に向け、国をあげた取り組みを進めているところであります。そのような中、2016年に開催される希望郷いわて国体は、震災復興の象徴として、復興に向け険しい道のりを進む人々にとって大きな力となるとともに、これまで寄せられた温かい支援に対する感謝の気持ちを表す好機となるものであります。</p> <p>また、2020年オリンピック・パラリンピック競技大会の開催地が東京に決定され、前回東京オリンピックの主会場となった国立競技場の解体に際し、既存座席6500席がいわて国体の主会場となる北上陸上競技場へ無償譲渡されることとなりました。昨年6月には、県内外から630人のボランティアにより座席の移設作業が行われ、東京オリンピックといわて国体が強い絆で結ばれたところであります。</p> <p>一方、釜石市では、2019年のラグビーワールドカップの開催地として立候補するなど、復興への道のりを力強く歩みはじめております。</p> <p>北上市は、スポーツ競技の聖地として幾多のドラマの舞台となった国立競技場の熱い思いを受け継ぎ、いわて国体開催後においても沿岸被災地と連携しながら、東京オリンピック及びラグビーワールドカップに係る国内予選会や国内外の事前合宿の招致に取り組み、県民一体となって開催機運を盛り上げるとともに、引き続き復興情報の発信とスポーツツーリズムによる交流人口の拡大を図ってまいりたいと考えております。</p> <p>岩手県におかれましては、関係競技団体、県内自治体など広域での連携協力のほか、招致活動に対するご支援を頂きますよう強く要望いたします。</p> | <p>岩手県においては、スポーツを通じた交流人口の拡大を図るため、岩手県スポーツツーリズム推進連絡会議の開催などを通じて、全県的なスポーツツーリズムの取組を推進しています。</p> <p>また、東京オリンピック・パラリンピックの開催や、ラグビーワールドカップの本県での開催は、大震災津波からの復旧復興に当たって全世界からいただいた御支援に対する感謝の思いや復興の状況を伝える絶好の機会と考えております。県としても大会成功に向けた機運醸成や開催地誘致に向けて積極的に取り組んでいます。</p> <p>各種競技の国内予選会や事前合宿の誘致に向けた北上市の取組は、県の取組と軌を一にするものであり、県としても推進連絡会議等を通じて関係市町村や競技団体との連携・調整を図るとともに、誘致活動についても支援していきます。</p> | <p>県南広域振興局</p> | <p>経営企画部</p> | <p>B</p> |